

科目コード／科目名 (Course Code / Course Title)	BX146／財政学2 (Public Finance 2)		
担当者名 (Instructor)	池上 岳彦(IKEGAMI TAKEHIKO)		
学期 (Semester)	秋学期(Fall Semester)	単位 (Credit)	2単位(2 Credits)
科目ナンバリング (Course Number)	ECX2610	言語 (Language)	日本語 (Japanese)
備考 (Notes)			

授業の目標(Course Objectives)

学生が、日本における財政制度の特徴、財政収支の状況、直面する課題及び問題点について理解することができる。

Students will understand the characteristics, budget balance and contemporary problems of Japanese public finance.

授業の内容(Course Contents)

本科目では、予算制度、経費の状況、租税制度、公債と財政赤字、財政投融资制度、社会保障財政の状況、地方財政制度等、日本財政が直面する諸問題について、国際比較の視点も交えつつ講義する。

The themes of this course are the budget system, public expenditures, taxation, public debts, fiscal investment and loan program, social security, local public finance, etc. This course also includes comparison of Japanese and foreign public finance systems in problems which confront them.

授業計画(Course Schedule)

1. 予算制度[予算の意義、予算過程、会計]
2. 戦後の経費(1)[経費の分類、国際的特徴、戦後経費の推移 1]
3. 戦後の経費(2)[戦後経費の推移 2]
4. 日本の税制(1)[税収構成、所得税等]
5. 日本の税制(2)[法人税、資産課税等]
6. 日本の税制(3)[消費税、環境税等]
7. 日本の税制(4)[税制改革の政策過程]
8. 公債と財政赤字[財政赤字、公債の累積]
9. 財政投融资[原資、運用、財投改革]
10. 社会保障と教育の財政(1)[社会保障給付費、年金]
11. 社会保障と教育の財政(2)[医療・介護、教育等]
12. 地方財政(1)[経費、収入 1]
13. 地方財政(2)[収入 2]
14. グローバル化と財政

授業時間外(予習・復習等)の学習(Study Required Outside of Class)

授業をうける前に、テキストの該当箇所及び前回までに配付された資料等に基づいて復習すること。

成績評価方法・基準(Evaluation)

筆記試験(Written Exam)(70%) / 授業内小課題(20%) / リアクションペーパー(質問・意見)(10%)

テキスト(Textbooks)

1. 池上岳彦(編)、2015年、『現代財政を学ぶ』、有斐閣 (ISBN:978-4641184244)
- なお、授業時に資料を配付する。

参考文献(Readings)

1. 沼尾波子・池上岳彦・木村佳弘・高端正幸、2017年、『地方財政を学ぶ』、有斐閣 (ISBN:978-4641184350)
 2. 高端正幸・佐藤滋、2020年、『財政学の扉をひらく』、有斐閣 (ISBN:978-4641150829)
 3. 佐藤滋・古市将人、2014年、『租税抵抗の財政学』、岩波書店 (ISBN:978-4000287364)
 4. 井手英策・古市将人・宮崎雅人、2016年、『分断社会を終わらせる』、筑摩書房 (ISBN:978-4480016331)
 5. 井手英策、2018年、『幸福の増税論』、岩波書店 (ISBN:978-4004317470)
- また「財政学1」の参考文献は、本科目の参考文献でもある。

その他(HP等)(Others(e.g.HP))

本科目の履修にあたり、「財政学1」の内容を理解していることを前提とする。また、地方財政論1・2、租税論1・2等も履修することが望ましい。

